



佐貫城址入口

コース番号 0724039

開催期間 2025年3月14日(金)～16日(日)【雨天決行】

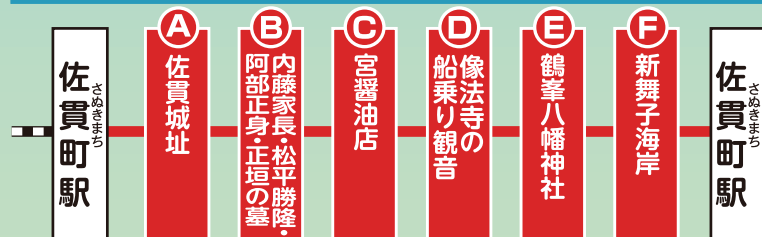
さぬきまち

内房線 佐貫町駅



# 里見氏ゆかりの佐貫城址と 頼朝ゆかりの鶴峯八幡神社を巡るハイキング

★コース 歩行距離：約10km（約4時間 ※施設での見学時間含む）



## E 鶴峯八幡神社

草創は奈良時代、元正天皇の養老年間(717～724)と伝える。祭神は誉田別尊・玉衣姫命・神功皇后の三柱で、鎌倉初期に源頼朝・上総介広常による神領の寄進がありました。その後、武田氏の祈願するところとなり、永正4年(1507)武田信嗣・信秋によって再興され、その時奉納された棟札(市指定有形文化財)が今日まで伝わっています。



スタート受付 9:00～12:00

佐貫町駅

マップをお受け取りください。

ゴール

※ゴール受付はありませんが、安全にご参加いただくため、16:00までにゴールしてください。

像法寺の船乗り観音

## C 宮醤油店

「天保5年(1834)に創業された老舗の醤油店(国登録有形文化財)。平成19年建物9件が国の登録文化財に登録された。江戸末期から明治・大正期の集約的な建築物として貴重な存在。」醤油の種類は多数あり、富津市のご当地グルメ、醤油スープにチャーシューの旨みがしみ込んだ「竹岡式ラーメン」にこちらの醤油を使う店舗があり、ファン多数。



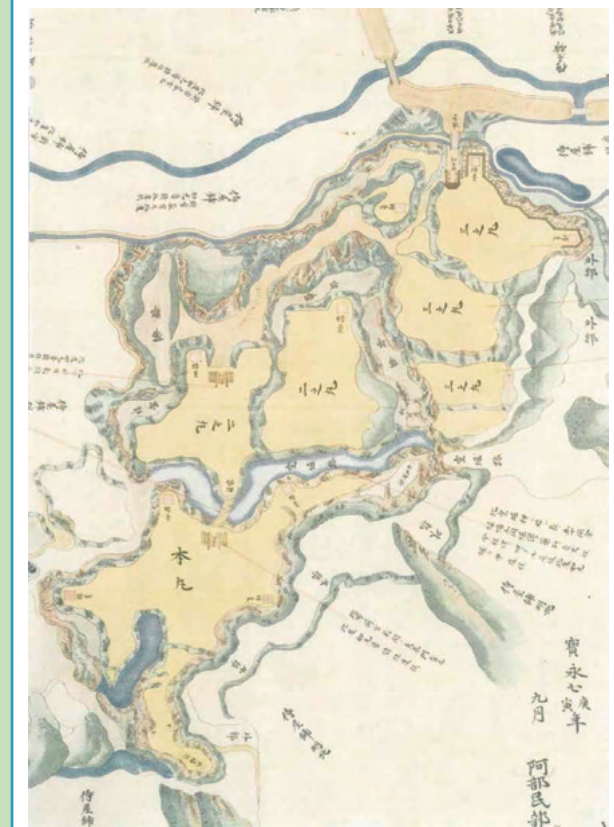
## B 内藤家長・松平勝隆・阿部正身・正垣の墓(市指定史跡)

内藤家長は徳川家康に仕え、佐貫城主として里見義弘の後、領地内の産業振興に力を注いだ人物。松平勝隆は内藤氏、桜井松平氏の松平忠重の城主をへて、1万5千石を領した。勝隆は寺社奉行として活躍、高野山の宗教論争を鎮定するなど幕政に尽力した。その後、城主不在の間があり1710年(宝永7年)に阿部家が城主となり佐貫城を再興した。



## A 佐貫城址

この城は「亀城」と呼ばれ、大手門跡には江戸時代に修築した石積みが残っている。本丸跡は標高が70mの台地で北端は人工的に削られて崖となり、残存する粒石群からみて書院造りの住居などが存在したとされる。佐貫城の築年代は諸説あるが、真里谷武田氏が築き、その後、里見氏が受け継ぎ、拠点的な城郭として大規模な整備を行ったと考えられ、切岸の規模については里見系列の城郭では随一と言われている。



駅からハイキングアプリのダウンロードはこちら！

※アプリにて、参加受付の他、コース検索、列車カードコレクション、プレゼント抽選への応募が可能です！

駅からハイキングのアンケートにご協力をお願いいたします。

## 特典・告知

- 富津市観光協会からちょっぴりプレゼントがございます。
- 像法寺では船乗り観音を特別公開します。

※住宅地での私有地の立ち入りや植物を採ることはご遠慮ください。  
※特典はすべて「駅からハイキング」参加当日に限り受けられます。

ハイキングコース トイレ 飲食店  
神社 寺 コース内の信号

※写真・イラストはすべてイメージです。